

Title	相互行為研究(6) : 談話とダイバーシティー 目次
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2019
Issue Date	2020-07-31
oa:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/77006
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

目 次

佐藤 彰	ポスト真実の時代が日本にやってきた —沖縄米軍基地建設抗議運動を レポートした放送のマルチモード分析— ……………	1
秦 かおり	海外長期在住後の帰国者のナラティブ分析 —元在英邦人女性の語りに見るアイデンティティの表出— ……	11
榎本 剛士	日本の英語教育における「多様性」の問題について —“Biocommunicability” 概念を援用した準備的考察—…………	21
岡本能里子	移動する子どもの「語り」から見る受け入れ側の課題 —多文化に開かれた「選ばれる国ニッポン」を目指して— ……	31
木場安莉沙	新型コロナウイルス感染症をめぐるディスコースに見る病の他者化 —エイズ感染の物語からコロナウイルス感染の物語へ— ……	39
オユナー ノミン	「共生」が実践される条件とは —少数言語を母語とする在日外国人妻の ナラティブを通して— ……………	49
児島 麦穂	意見と価値観の不一致の発生と同調のプロセス —20代の女性多人数会話において表出する 外国人に関する意識を事例に— ……………	59
中川 佳保	ことばによって人が傷つくということはどのように起こるのか —アニメ「クレヨンしんちゃん」の分析から— ……………	69
張 碩	突発事件発生時における日中政府の表象 —新型コロナウイルス感染症についての記者会見を例に— ……	79